



何百年も何人もの人が労力と財力を
投じ続けてできあがっている

鉄穴流しは、お墓や神社などを残し、山を削った
まるで島のように残った場所は、鉄穴残丘



山口県長門市(旧油谷町)向津具半島一帯

農家の数より圧倒的にため池が多いエリア
旧油谷町(2010年)ため池数1412箇所／農家戸数649戸 8

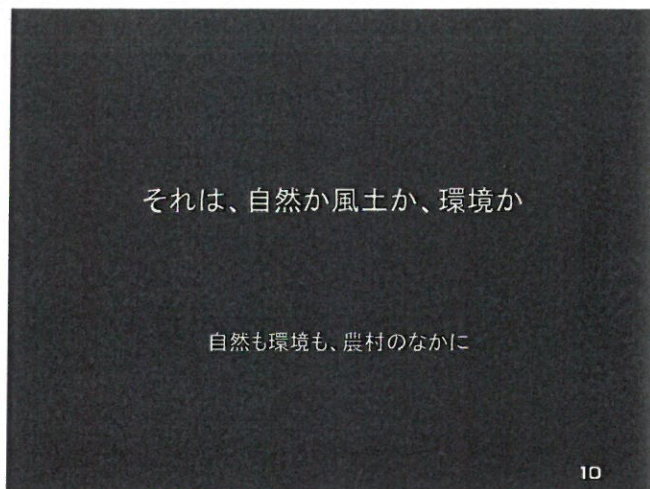


毎年2月
「さるをうち」の
行事で石碑を祀る

わらじ工が「さるを」

「こうした行事は農業
をやる春の原点」

9



それは、自然か風土か、環境か

自然も環境も、農村のなかに

10



北海道豊富町
サロベツ

北海道の湿地帯
の自然保護の声
があがるなか、
農地開拓の意義
も見直そうと、地
元と一緒に歴史
を探った

11



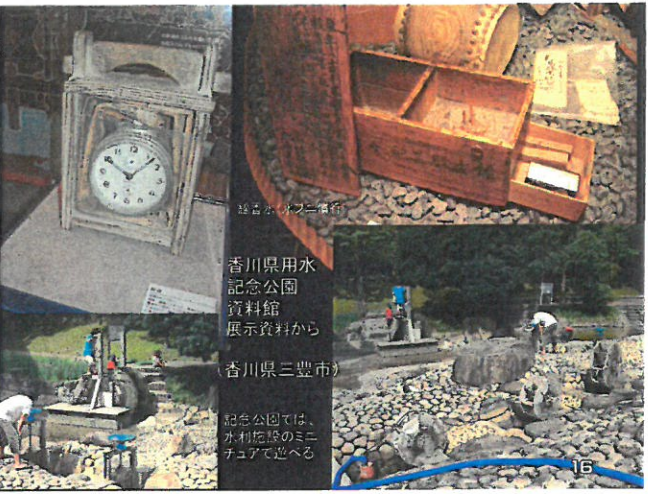
山口県南門市旧高毛町
八代盆地

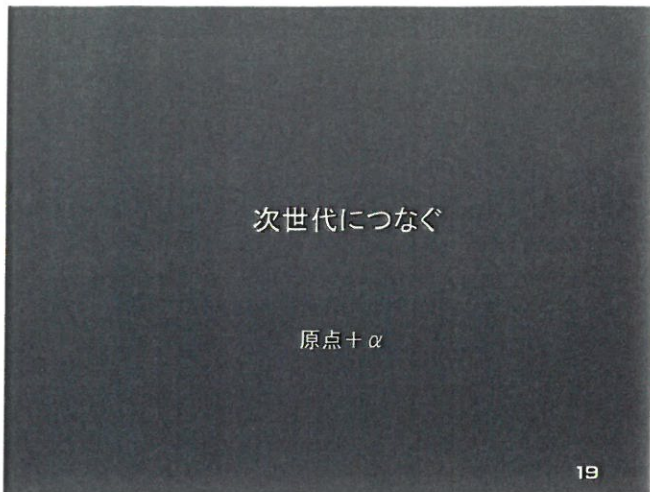
「整備せにゃあ、
田んぼは荒れる
荒れたらツルはなくなる」

12



「自分らの田んぼなのに、うかつに入れない」





千年の田んぼ

日本海の荒波の向こう。
三角のため池が無数にある島で
田んぼと水利の物語を探るうちに……

25



2004年撮影

山口県萩市 見島「八町八反」の田んぼ
2004年、無数の三角形のため池の風景に驚いた。

標田のことはこの地では「段飾りの田んぼ」という

26



島の東南部に、小さな島には珍しい平坦地がある
字名「八町八反」とその隣の「片原」を合わせると10数ha
2010年現在、半分の耕地が荒れてきている
そこに、約百個ものため池が

島の大きさは周囲17.5km、面積7.8ha
集落は2つ、現在人口は約800人、多いときは3千人超

27



三角ため池は現在も健在
ホーリング水筒+各自のため池ポンプアップで利用

昭和40年代までは、「水かえたこ」=水くみ桶を使い、夫婦2人組で朝も夕も、水をくみ続けた

28



「八町八反」ここが千年以上前の姿を残す田んぼであることを証明せんと奮闘中

29

これまでもこれからも

農地をつないていく力が、
いのちをつないていく

30



震災の痕跡が奇跡的に残った場所、
経済的には成り立たないものは存続してこなかった……

愛媛県宇和島市 遊子水荷浦の段畑

現在も男爵イモを栽培
国の重要文化的景観



農地がなくなってきた風土や営みの密着は
かけがえのない財産となり、
わたしたちを支え、
さらなる未来を支えている